全調政連 ニュース　No. 2023-08

R5. 11. 9　　発行責任者　幹事長　久保田英裕

全国土地家屋調査士政治連盟ホームページ https://zenchoseiren.net

自由民主党制度改革推進議員連盟

令和５年総会が開催されました。

日　時　令和５年11月9日(木)11:00～12:00

場　所　自由民主党本部会議室にて

出席者　法務省民事局民事第二課大谷課長　(同局)新居局付　(同課)楠野地図企画官

国土交通省住宅局市街地建築課村上課長　(同課)栗津企画専門官

日調連　岡田会長　佐々木副会長　高倉専務理事　花岡常務理事　内野常任理事

全調政連　椎名会長　加藤副会長　早川副会長　久保田幹事長

全公連　榊原会長

今年も根本匠会長からのご挨拶に始まり、柴山昌彦事務局長の司会で進行されました。まず、新規入会者の承認が行われ、衆議院議員から 9 名、参議院議員から 3 名の入会が、全会一致で承認されました。新規入会は各都道府県土地家屋調査士政治連盟から推薦を受けた議員を推薦基準とするため、単位会からの期待を受けて土地家屋調査士制度の発展にご尽力をいただける自民党の先生方は総勢 181 名となります。次に、団体を代表する岡田日調連会長から15600名会員が全国の各地域で土地家屋調査士制度を支えていることが報告されました。椎名全調政連会長からは重点要望とする⑧狭あい道路の実情⑨公共嘱託登記土地家屋調査士協会の業務範囲についての補足説明がありました。議事に入り、高倉専務理事が準備された配布資料をもとに議員連盟への予算・政策要望10の事項について簡潔に要約された説明が行われました。

（要望事項）

1　登記所備付地図（不動産登記法第 14 条第1項）作成作業の推進について

2　地籍調査事業の推進について

3　表題部所有者不明土地の解消に向けた施策の推進について

4　筆界特定手続に関する施策の推進について

5　法務局に提供する図面について

6　所有者不明土地・所有者不明建物の発生を防止するための施策（相続登記等の推進）

7-1所有者探索を円滑に進めるための施策について

（表示に関する登記の手続きにおける固定資産税課税台帳情報の利用について）

7-2所有者探索を円滑に進めるための施策について

（指定市町村長に対してする戸籍謄本等の請求について）

8　狭あい道路解消に係る予算措置及びガイドラインの周知について

9　公共嘱託登記土地家屋調査士協会が「筆界を明らかにする業務」を行うこと及び「筆界特定手続の代理」をすることを可能にする方策について

10土地家屋調査士試験受験会場の増設について

続いて出席省庁から法務省大谷課長、国交省村上課長が説明に立ち、予算・要望事項についての各省の取組状況が報告されています。国会議員の先生方からの質疑応答に移り、全国各地域の視点から、制度に対する活発な意見交換が行われました。

日調連・全調政連、全公連がしっかりと連動した活動を行うために、土地家屋調査士制度の発展に必要とする予算・要望事項が熟考されています。全国の土地家屋調査士会員が個々に専門性を発揮して、地域に根を張った業務が適正に評価されるために、議員連盟との協力は欠かすことができない強力な応援団です。



柴山事務局長　　根本会長



椎名会長　　岡田連合会長